

進路だより

都立町田の丘学園校長 三浦 昭広
進路指導部 第7号 令和6年12月19日

まちだ祭が終わり、あっという間に学期末が近づいてきました。高等部3年生は進路決定の時期、そして多くの高等部2年生は現場実習を終えました。今回の現場実習で学んだことを、次回の実習で生かして、進路実現につなげてほしいと思います。

高等部1年生は、年明けからインターンシップが始まる予定です。

今回の進路だよりでは、現場実習報告会、現場実習、社会貢献活動などについてお伝えします。

★★★実習報告会の様子★★★

12月6日に、AB高等部2年生の実習報告会を行いました。

2年生にとっては初めて大勢の前で実習の内容などを報告する場でしたが、それぞれが事前に練習した成果を十分に発揮できました。

「休まず通えた」「報・連・相の大切さ」「体力をつける」「スピードアップ」など、どれも大事な成果や課題がたくさん出てきました。今後の学校生活では、これらの点に気を付けて学習を積み重ねていきます。

また、この会はすでに進路を決める実習を終えた3年生が準備、進行、片付けをしてくれました。1年生は2年生に質問をしました。参加者は標準服で参加するようにしています。

このように高等部では、先輩方の様子を見て、自分たちの進路についての見通しをもてるようにしています。大きな進路行事を一つずつ経験する度に目的をもって生活できる生徒が増えていくことが私たち教員の喜びです。



★★★現場実習のまとめ（B 部門高等部）★★★

高等部2、3年生の現場実習に日頃より御協力いただき、ありがとうございます。前期に引き続き、多数の福祉事業所や企業の方々に御協力いただいて、生徒もそれぞれの目標に向かって精一杯に取り組んでいます。まだ実施中、これから実施する生徒もいますが、前期でのインターンシップの経験を生かして、一人一人目標を立てて臨むことで、これからの進路選択に向けて大きな成長に繋がることを期待しています。

高等部2年生は、インターンシップの時期に比べ期間や時間が長くなることで将来を少しイメージしながらどの生徒も取り組んでいるように感じます。また、本年度の企業就労を希望される生徒は事務や小売、清掃など多岐に渡る業種に挑戦しており、どの事業所でも改めて挨拶や報告、作業の正確さの重要性について再確認することができました。今後の進路選択に向けて、良い機会をいただきありがとうございました。

福祉事業所の雰囲気や作業内容も様々で、多くの選択肢の中から進路選択をさせていただけることに感謝しています。今年度は、町田市のみならず近隣の市の福祉事業所にも御協力をいただきました。

就業体験の機会は限られていますが、それぞれの実習先で自身の力を発揮できるよう、この機会に是非御家庭でも話題にさせていただき、学校と連携しながら進路指導を行なっていきたいと思います。今後とも更なる御協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

★★★現場実習のまとめ（A 部門高等部）★★★

A 部門では、2、3年生の全員が今年度の現場実習を終えました。実習先の皆さまにはお忙しい中御協力いただきありがとうございました。保護者の皆さまには送迎や事前面談、振り返りの会への御出席をいただきありがとうございました。

2年生は、初めての現場実習ということもあり、緊張している生徒もいましたが、先に実習を終えた友達や先輩から話を聞いて心の準備をし、実習先では職員さんや利用者さんが積極的に声をかけてくださったおかげで、すぐに打ち解けて過ごすことができました。活動もいろいろ経験することができました。

3年生は進路決定に向けた実習ということもあり、卒業後の生活をイメージしながらの取組となりました。実習を終えた後は、今までの実習や今回の実習先での活動などを踏まえて、それぞれが自分の将来についてじっくりと考え、御家族と話し合っって進路希望先を決めることができました。

現場実習の回数を重ねるたびに、生徒たちは自分の進路についてより深く考え、社会人になるという自覚を高めていくことができました。事業所の皆様には、生徒一人一人と丁寧に向き合い、適性を見極め、体験の機会を設けてくださいましたこと、心より感謝申し上げます。2年生、1年生も、先輩の姿を見ながら多くのことを学んでくれたことと思います。この貴重な経験をこれからの学校生活に生かしていただきたいと思います。

A 部門中学部 MHSリモートフェス2024

10月22日(火)、日本マイクロソフト株式会社と日本ヒューレット・パカード合同会社による「MHS リモートフェス 2024」に1年生3名が参加しました。都内の肢体不自由特別支援学校に通う中学部の生徒と Teams を使って交流をしました。

会社紹介では、障害のある社員さんも含め、みんなが気持ちよく仕事ができるように工夫された社内や働き方の様子、会社の社会貢献の取り組み等をお話ししていただきました。

グループに分かれて行うワークショップでは、「みんなで1つのお話を考えよう!!」というテーマで、サンプル画像を参考に PowerPoint を使って5コマ漫画を作りました。5人グループで場面を分担して、最後に完成した画像を Teams で共有し、1つのお話を作り上げました。はじめに、登場人物などを話し合ったり、コミュニケーションタイムで質問をしあったりして交流を深めることができました。



↑ 作成した場面の1つ

参加生徒の
感想より →

- ・会社に行って、どんな部屋でやっているのかとか、いろいろ知りたくなったので、会社に行ってみたいと思いました。
- ・会社の人やさしくて、私が書いた文をおもしろいとほめてくれてうれしかったです。もっとパソコンを触りたいと思いました。

A 部門中学部社会貢献活動

A 部門中学部では、11月29日(金)に近隣の福祉施設サルビア荘を訪れ、作品交流をしました。中学部の7名の生徒が参加しました。当日は晴天にも恵まれ、紅葉の色付きを眺めながらサルビア荘へ向かいました。

A 部門中学部からは、まちだ祭の展示用として作成したブラジルの建物をイメージした作品を届けました。サルビア荘の皆様からは、かわいいブーケをいただきました。

中学部の皆もサルビア荘の皆様も笑顔あふれる、爽やかな交流をすることができました。



♪♪♪事業所紹介④♪♪♪

<PUEBLO> 一般社会法人ディスカバリーが運営する生活介護事業所

令和6年6月に木曾東町4丁目に開所。定員は20名。同法人内の別事業所の作業の一部を請け負ったり、日中法人所有のスポーツジムで体を動かしたりなど多岐に渡る。同じ建物にショートステイ事業所も併設。

<ATOM> 社会福祉法人まちのひが運営する事業所

もともとは、原町田4丁目にある生活介護事業所であったが、同法人の「富士第二作業所」と統合し、**就労継続支援B型事業所**に生まれ変わった。

事業内容は公園などの清掃がメインになるが、エコバッグや刺し子政策も引き続き行うとのこと。

♪♪♪町田市との懇談会♪♪♪

11月15日に町田市役所の障がい福祉課、子ども発達支援課、スポーツ振興課の方々をお迎えして、本校PTA主催の懇談会を開催いたしました。学校からは三浦校長はじめ管理職や進路専任の教員と、保護者の参加がありました（リモート配信あり）。

はじめに、市役所より「町田市障がい者プラン21-26」、「子ども子育てサポート等複合施設」の計画、「(仮称)町田木曾山崎パラアリーナ」整備・運営事業についての御説明をいただきました。

特に、複合施設には子ども家庭支援センターや発達支援課、休日・準夜間の小児救急医療、けやき教室やくすの木教室が導入されるそうです。また、将来的に都立児童相談所が町田に開設される計画があり、それもこちらに複合化予定です。場所は現在の町田市教育センター敷地内で、2029年のオープンを目標に計画が立てられています。

後半は、卒業生の保護者を3名お招きして、卒業後の生活や制度の利用についてお話しいただきました。A部門、B部門それぞれの状況を伺い、医療ケアのある場合にどのように学童期から成人医療へ移行してきたかという実例を挙げていただいたので、町田市の方にもどのようなニーズがあるのかその一端を具体的に伝えられました。

最後に、PTAより市へアンケートの報告、感謝の声をお届けして終了しました。参加者には喫茶班が作業学習で製造しているマドレーヌのお土産もありました。

本会の準備から進行、片付けまでPTA役員の皆様が細部にわたり動いてくださり、無事に開催できました。ありがとうございました！

町田の丘学園進路だよりでは、地域の施設や支援機関、保護者の皆様からの情報をお待ちしております。掲載希望の情報がございましたら、進路指導部までお寄せください。

<東京都立町田の丘学園> 【電話】042-737-0570 【FAX】042-737-0580